

## 令和2年度教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校教育目標	知・徳・体に調和のとれた豊かな人間性を持ち、「高い志」とグローバルな視野をもって、将来、地域社会の発展のために貢献できる有為な担い手を育成する。 1) 生徒一人ひとりのコミュニケーション能力や課題解決能力を育成する。 2) 国際的な素養を身に付け、多様な価値観を認めあえる人材を育成する。 3) 確かな学力とともに、勤労観や職業観を涵養し、自分の将来を設計できる能力を育成する。	
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 「勉強する関高生」 “Study hard !”	①国際的な、あるいは地域のリーダー養成に実績のある難関大学への進学を可能とする指導を充実させます。 ②キャリアプランニング能力を高めるために進路行事を幅広く実施し、生徒が自己実現でできる力を養成します。また、特色ある教育課程のもと、生徒の多様な進路希望実現のための学力向上を図ります。 ③大学入試の多様化および新しい入試制度や学習指導要領に対応した、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力を伸ばすための授業改善に努め、主体的に学習に取り組む姿勢を養います。	①名古屋大学レベル以上の難関大学 20名以上、岐阜大学等中部の国公立大学 100名以上、国公立大学合格率 50%。 ②1, 2年生の進研模試偏差値 70以上 20名、60以上 120名、40未満 0名。 ③校内生徒アンケートの該当箇所に関する肯定的評価 80%以上。
2 「マナーの良い関高生」 “Be polite !”	①教職員の声かけと生徒会活動が一体となることで、「時間」「約束」を守り、「挨拶」「感謝」を大切にした行動の具現化を図ります。 ②安全・安心な学校生活を送るために、生徒の心身の健康を支援する環境づくりと家庭との密な連携をします。 ③学校の教職員、生徒、保護者、地域の方々の連携を深め、教育活動を展開します。また、ホームページ、広報誌、回覧板等を活用して、地域に情報を発信します。	①身だしなみカードの指導の実施。遅刻数、欠席数、携帯使用マナー違反の減少傾向を維持。 ②保健室、教育相談だよりを生徒・保護者あてに月1回程度発行。迷惑調査・いじめ防止等対策検討会議を年3回実施。 ③PTA役員会、保護者懇談会、地域の声によって評価。
3 「汗を流す関高生」 “Work hard !”	①生徒が生徒会活動やF R Hに関わる活動を経験し、様々な行事を主体的に運営できるよう、支援をします。 ②部活動への積極的な参加を促し、集団における個の役割を自覚させると同時に、個を活かす集団のあり方を学び、協調性と個性を尊重する態度を養います。 ③F R H活動や異校種間交流の機会を通じて、地元の様々な催しに参画し、積極的に校外で関高生が活躍する機会をつくります。	①校内生徒アンケート「協力して取組む」や「お互い認め合う」といった項目の肯定的な評価 80%以上。 ②部活動の登録率 85%以上。 ③校外活動で実績を挙げた生徒数のべ 300名。
4 「グローバルな関高生」 “Be global !”	①1年次で地域の活性化に取り組み、2年次でS D G s を扱う課題解決型研究において、生徒の視野を大きく広げる支援をします。 ②語学の4技能を高め、グローバルに活躍できる人材を育成し、さらにその力を活かす機会として国内外の研修や地域の催しへの参加を促します。 ③地域の方々、卒業生、保護者等、多様な人材を活かした講演会や交流会を実施します。また広報活動を活性化させ、講演会・交流会を地域の方々に開放します。	①各学年のH R ・学年発表会の実施。全校発表会では2年生はAll Englishで発表。 ②語学の力を活かす活動の参加者の増加。 ③各講演会・交流会のオンライン参加を含めた外部参加者 100名。